

日本建築学会関東支部埼玉支所役員会 (2016年度 第3回) 議事録

平成28年8月31日(水)
会館会議室 18:00~20:30

出席者 時田、樋口、市川毅、白江、古里、八代、若林

欠席者 市川均、梶、朽木、桑田、徐、鈴木、高岡、永井、平野、三浦

議 題

1. 関東支部2016年7月役員会報告 資料P1~P5
資料1~5を基に説明がなされた。(時田支所長)

・支所交付金について

- ・今年度より支所予算名目で前渡金として扱う。
今年度は¥970,000-の前渡金が振り込まれた。
- ・第18回提案競技「美しくまちをつくる、むらをつくる」
本庄市が対象地、応募をお願いしたい。

2. 交流展について

若林幹事より説明がなされた。

- ・2016年度は宮代町進修館を中心に開催。内容は今後詰めていく。
 - ・周辺の市町村と連携して交流展が地域活性化の一端を担う。
- 以上確認、了承された。

3. 歴史的建造物保全活用の意見交換会報告

若林幹事より説明がなされた。

テーマ：仮題 埼玉の近代和風建築が面白い。シンポジウムとする

開催日：平成28年12月10日(土)午後

場 所：未定(浦和周辺コミセン集会室を予定 定員100名)

講 師：日本工業大学教授 波多野純氏

パネラー：未定 関心の高い専門家などかどうか。

今後建築士会、事務所協会、設計監理協会、建築家協会等と協力して詰めていく。今回限りの開催ではなく調査報告後の開催もしたい。

以上確認、了承された。